

地域医療・多職種協働部会について

2023年1月27日に開催した第195回理事会において、「地域医療・多職種協働部会」の設置が承認されました。つきましては、メンバーを下記により募集いたします。

日農医発第4-36号

令和5年1月31日

役員・評議員各位

会員各位

一般社団法人日本農村医学会

理事長 佐藤賢治

特別研究プロジェクト「地域医療・多職種協働部会」のメンバー募集について（依頼）

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、理事長を拝命した2021年10月に、学会の活動方針として「地域医療・多職種協働に関する研究・提言」を打ち出しました。

今後急速に進む少子高齢化は大きな問題であり、その対策には地域を基本単位とした行政・医療・介護・福祉関係者の密接な連携、すなわち多職種協働が必要です。当学会では設立当初より、様々な職種が学会発表を行い、学会誌に論文を投稿、研究プロジェクトに携わっており、職種の垣根を越えた知見が集まっています。本会は少子高齢社会への対応策を現場目線で追い求められる団体で、多様な職種の視点から地域医療・多職種協働に向けた提言が可能な唯一の学会です。これこそが本会の価値、社会における役割と考え、新たな特別研究プロジェクト事業として「地域医療・多職種協働部会」の追加を第196回理事会（2023年1月）に提案し、承認いただきました。部会活動は、当学会への発表・論文・研究成果から地域医療・多職種協働に関するものを取りまとめ、学会提言として内外へ発信することを想定しています。

つきましては、下記のとおり部会メンバーを募集いたしますので、趣旨に賛同いただける方にぜひ部会に参画いただきたく、応募いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 構成メンバー

- ・統括責任者は、理事長とする。
- ・メンバーは10名程度とし、多職種で構成する。
- ・必要に応じて臨時メンバーを追加し、有識者などから参考意見を求める。

2. 応募方法：別紙、応募用紙による応募（自薦他薦）とする。

3. 応募締切日：令和5年4月20日（木）

4. 選考：常任理事会（2023年5月開催）

5. 発足時期：第197回理事会（2023年7月開催）にて承認後、発足

6. 選考結果：応募者（他薦の場合は推薦者）に連絡する。

7. 部会開催概要（予定）

- ・年3回程度（1回2時間程度）、東京開催、原則実開催、旅費支給（謝礼なし）

8. 問合せ先・応募先：日本農村医学会事務局（常松・田村）

TEL 03-3212-8005 FAX 03-3212-8008

MAIL : nouson-igaku@jarm.jp

以上